

## 平成29年度 全日本シニアバドミントン選手権大会山形県選考会

1. 主催 山形県バドミントン協会
2. 後援 山形県教育委員会 山形県体育協会
3. 主管 山形県バドミントン協会
4. 協賛 (株)ヨネックス (株)でん六 (有)ラケットショップ山形 (株)ジャワ商会
5. 期日 平成29年6月10日(土) 開会式：午前9時～ (開場：午前8時～)
6. 会場 山形県体育館 小競技場
7. 種目
  - ・男子30歳以上 単・複
  - ・女子30歳以上 単・複
  - ・30歳以上混合
  - ・男子35歳以上 単・複
  - ・女子35歳以上 単・複
  - ・35歳以上混合
  - ・男子40歳以上 単・複
  - ・女子40歳以上 単・複
  - ・40歳以上混合
  - ・男子45歳以上 単・複
  - ・女子45歳以上 単・複
  - ・45歳以上混合
  - ・男子50歳以上 単・複
  - ・女子50歳以上 単・複
  - ・50歳以上混合
  - ・男子55歳以上 単・複
  - ・女子55歳以上 単・複
  - ・55歳以上混合
  - ・男子60歳以上 単・複
  - ・女子60歳以上 単・複
  - ・60歳以上混合
  - ・男子65歳以上 単・複
  - ・女子65歳以上 単・複
  - ・65歳以上混合
  - ・男子70歳以上 単・複
  - ・女子70歳以上 単・複
  - ・70歳以上混合

(全種目年齢は平成29年4月1日現在とする。)
8. 競技規則 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則および大会運営規程に準ずる。
9. 競技方法 各種目参加数に応じて下記のとおりを実施する。
  - (1) 参加数が3人(組)以下の場合・・・リーグ戦とする
  - (2) 参加数が4人(組)以上の場合・・・トーナメント戦とする
  - (3) 3位決定戦は行なう。試合は男女複より実施する。
10. 使用ヤツル
  - (1) 平成29年度(公財)日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥球とし、各自持寄りとする。
  - (2) 全種目準決勝以上主催者で負担する。
11. 参加資格
  - (1) 山形県バドミントン協会に平成28年度と平成29年度の両年度とも登録済みの者
  - (2) 出場は1人2種目とする。1種目の出場は認めないこととする。また単と混合複は兼ねることができない。
  - (3) 全日本シニアバドミントン選手権大会に参加希望の者とする。(選考会のみ出場は認めない。)
  - (4) 公認審判資格を有するもの。
12. 参加料 1人2種目2,000円 (選考会当日地区毎に会場受付に納入すること。)
13. 申込締切 **各地区協会締切日：平成29年5月25日(木)必着。**
14. 申込先 申込書は下記宛てに郵送すること。(締切日厳守)
  - (1) 別紙申込書に参加料を添えて、各地区協会へ郵送すること。  
各地区協会申込先
    - 【山形地区】 〒990-2461  
山形市南館4-10-19  
山形バドミントン協会事務局 石沢英司 宛  
TEL 023-646-3128
    - 【新庄地区】 〒996-0026  
新庄市大町3-39  
新庄バドミントン協会事務局 斎藤和彦 宛  
TEL 0233-22-0698

【米沢地区】 〒992-0062  
米沢市林泉寺2-6-21  
米沢バドミントン協会事務局 平間浩二 宛  
TEL 0238-24-8438

【鶴岡地区】 〒997-0053  
鶴岡市北京田56  
鶴岡バドミントン協会事務局 齋藤仁志 宛  
TEL 0235-22-7376

【酒田地区】 〒998-0046  
酒田市一番町7-1  
酒田バドミントン協会事務局 武長 史憲 宛  
TEL 0234-22-1111

- (2) 各地区協会は、申込書を集約したデータを添付して、下記宛にEメールを送信すること。  
不可能な場合は郵送も可とする。 (平成29年5月30日(火) 必着)

〒990-0810 山形市馬見ヶ崎3-8-18  
山形県バドミントン協会 競技委員会 事務局次長 小野智史 宛  
E-Mail : minrs926@yahoo.co.jp

15. 全日本  
シニア  
出場選手  
選考会

全国大会へのお出場枠および選考方法について

- (1) 山形県から出場できるのは、下記(2)の者の他、36名です。  
(2) 平成28年度全日本シニア選手権大会にてベスト16に入った者には、既に出場権が与えられている。  
(3) 出場者選考順位について (選考会に参加した者)

順位上位から出場枠を満たし、出場枠を超えた場合は抽選を行なうものとする。

〈順位①〉 出場した2種目(単・複・混合)に於いて、共に第1位の者。

※特例 複の優勝者でパートナー同士同1種目単で1位2位の場合、どちらか抽選で  
出場枠を獲得した場合、権利を与えられる。

〈順位②〉 出場した2種目(単・複・混合)に於いて、1種目が1位他2位の者。

〈順位③〉 出場した2種目(単・複・混合)に於いて、1種目が1位他上位の成績の者。

- (4) 同一条件の場合、過去3年間の全日本シニア選手権大会における成績(上位入賞者)を参考にする場合もある。

16. 備 考

- (1) 組合せは、主催者側で行う。  
(2) 主審・線審は参加選手の協力で行う。  
(3) 県外選手とパートナーを組んでの出場を希望する場合は、選考会で参加資格を得ることとする。  
(全国大会出場希望パートナー又は参加資格(3)に準ずる者とパートナーを組み、参加資格を得ること。尚、県外選手は参加料を有する。)  
(4) パートナーが有資格者の場合は、有資格者の参加料は1種目1,000円とする。  
(5) 全日本シニアバドミントン選手権大会は、石川県で開催される(平成29年11月17~20日)。  
(6) 出場した種目が、不戦勝となり抽選会のみ参加する者には、組合せ会議終了後、早急に各地区協会に連絡しますので、問い合わせは地区協会にお願いします。尚、不戦勝となっても参加料は有する。